

11月

昭和54年
1979

横浜市関係

- 1 監査委員、給与問題に関する住民監査請求について監査結果公表。▽サンディエゴ・パドレスの社長、市長を表敬訪問
- 3 開通前の南横浜バイパスで市民マラソン大会。▽横浜大洋ファン感謝デー
- 5 横浜工業展の最終商談状況発表
- 8 相鉄ジョイナスで「街づくり展」開催。▽県都計審、東戸塚駅前広場の建設など三八件を了承
- 11 赤い靴の少女像除幕式。▽根岸線利用者会の会、本郷地区センターで集会
- 12 サンディエゴ市長、同商業会議所会頭ら市長を訪問
- 13 市長、第一五回日米市長会議に出席
- ▽環境政策研究会、『横浜市における自動車公害に関する基礎研究』発表
- 14 教育委、五十五年の小学校就学予定者数発表。前年比三〇五人減
- 15 接収解除促進委員会の代表、政府関係省庁を訪問し要望書提出。▽公害対策局、新貨物線の騒音・振動調査結果発表
- 16 神奈川区の市政・福祉モニターOB「神奈川区モニターOB会」結成
- 17 第二八回横浜文化賞贈呈式。▽上永谷町の墓地造成に反対している「生活環境保全対策委員会」工事許可取り消しを求めて市会に陳情書提出
- 18 「子どもの未来を考えるシンポジウム」開催

自治体・国・社会

- 2 日銀、公定歩合を一%引き上げ年六・二五%に。▽五十四年度国民生活白書発表。4 イランの学生、前国王の引き渡し求め米大使館占拠。6 首相指名選挙、大平氏が六九代首相に。
- 8 第二次大平内閣発足。▽全国文化行政シンポジウム開催。
- 10 総理府、「税金に関する世論調査」結果発表。関心ありが六〇%。14 県人事交流システム研究協議会、県と市町村の職員交流素案まとめる。▽川崎市新都市財源研究専門委員会、行財政運営の適正化の中間報告。
- 15 厚生省、全国母子世帯調査まとめる。16 自治省、五十三年度自治体汚職調査結果発表。
- 一三二団体、一六〇件。17 大阪で「公害患者の会連絡会」開催。18 大阪市長選。投票率三九・六七%で大島靖氏が三選。
- ▽第六回合成洗剤追放全国集会終わる。21 イーストラバートの米大使館襲撃。22 行財政刷新首脳会議で特殊法人の合理化など合意。▽県、「県民生活安定対策措置条例」の改正案まとめる。24 厚生省、「五十三年度国民健康調査」結果発表。26 第九〇回臨時国会召集。27 県

12月

昭和54年
1979

横浜市関係

- ム」開催。▽横浜市ろうあ者大会
- 20 第五回区民会議交流会
- 22 食肉市場の関連会社労組、冬期一時金で無期限スト突入
- 25 「かもめの水兵さん」碑の除幕式
- 27 一三三億六千万の補正予算案発表
- 28 西区の市民、管理職の特動手当に對し損害賠償を求め住民訴訟起こす
- 29 第二回首都圏六都県市首脳会議
- 30 三菱重工横浜造船所最後の進水式
- 2 西区市議補選投票日。投票率三八%
- 3 西区市議補選で金子氏（民社）が当選。▽YCAT開業式
- 4 市会十二月定例会はじまる。▽高速二号線の一部着工に反対する沿線住民、首都高速道路公園に抗議
- 6 南横浜バイパス（横浜横須賀道路）日野朝比奈開通。▽「新さくら丸」を使ったアメリカの船上デパート開店
- 7 第一三期横浜市青少年問題協議会の第一回総会、副会長に越智昇氏。▽「金沢の自然と環境を守る会」釜利谷町の弁天池周辺の保存を求めて市会に陳情
- 10 消防局、五十四年の火災状況まとめる。件数・死者とも激増
- 11 市会第四委員会、道路占用料を値上げする道路占用料条例改正案を可決
- 12 保土ヶ谷バイパス陸橋から転落死し

自治体・国・社会

- 地方行財政システム検討委、権限委譲の素案を市町村に提示。
- 28 県主催のシンポジウム「地方自治の新段階をめざして」開催。▽建設審議会、「市街地環境の整備促進のための方策」地区建設計画制度等についての答申まとめる。29 第二回県高齢者大集会。▽日米青少年研究所、「国際児童調査」結果まとめる。
- 1 県、「新神奈川計画」の改定原案を県総合計画審議会に提示。▽総理府、五十三年事業所統計調査結果発表。余暇関連の伸びが目立つ。3 環境庁、指定公害病のうちセンソク性気管支炎（六歳以上）の除外を検討。
- 4 川崎市の産廃処理場で処理中に毒ガス発生。5 「神奈川の文化を考える懇話会」初代会。▽建設省、一級河川の五十三年水質現況まとめる。鶴見川はワースト3。6 日中首脳会談終了。8 地方の時代を点検するシンポジウム開催。9 神奈川肢体障害者とその団体の結集をめざす会」が交流集会。▽自治省、五十三年都道府県決算の概況まとめる。11 第九〇臨

昭和55年
1月
1980

た子供の両親、国に損害賠償を求め提訴
15―大岡川分水路・日野川トンネル貫通
▽高齢者事業団調査研究委員会、同事業
団の設立について中間報告
17―市会十二月定例会で道路占用料条例
改正案など原案どおり可決。▽西部下水
処理場の建設をめぐる用地紛争で不動産
業者、工事禁止の仮処分申請。▽市長、
市会本会議で三菱重工横浜造船所の金沢
移転を年度内に本契約する意向を示す
18―市会十二月定例会閉会

20―南部総合病院の建設・経営に関し、
済生会と協定調印。▽港北ニュータウン
の河川改修工を終了。▽三首長懇談会、
地震防災対策強化地域の拡大を国に要望
することを決定
21―市政オピニオン、「車社会と市民生
活」をテーマとする提言まとめる

25―「横浜市都心臨海部総合整備計画」
の基本構想を同計画調査委から発表
26―横浜スタジアムなどを手がけた中区
の創設設計が、横浜地裁より破産宣告
4―ゴミ収集車のテーマソングとして
「ヨコハマさわやかさん」登場

5―中央卸売市場の初荷。▽西、緑、保
土ヶ谷消防署の出初め式
7―市長、年頭記者会見で都心臨海部総
合整備計画の積極推進を強調
8―「街づくり展」でのアンケート調査
結果発表。横浜らしい色は青系統

時国会、一六法案成立し閉会。
▽五十四年度運輸白書、閣議で
了承。12―県会二月定例会で
知事、給与条例の一部改正案を
提出。14―会計検査院、「五十
三年度決算検査報告」を内閣に
提出。15―第一五回県美術展大
賞に前本、川口の両氏。19―南
横浜バイパス日野朝比奈開通
通に伴い、朝比奈インターで交
通量・騒音調査。▽県、横浜ス
カーフの振興ビジョンまとめる

21―環境庁、「五十三年度全国
大気汚染状況」まとめる。横浜
は大都市のワースト2。▽「高
齢者白書」了承。24―行政監理
委員、「今後における行政改革
の課題と方向について」意見書
提出。27―厚生省、「五十三年
国民栄養調査」結果まとめる。
▽県、「神奈川の土地利用」を
発行。▽建設省、宮ヶ瀬ダム計
画で水没関係者に補償基準提示
29―五十五年度予算政府案決定
3―「神奈川の歴史展」始まる
4―厚生省、差額ベッド料実態
調査結果発表。▽カーター大統
領、ソ連のアフガニスタン軍事
介入に対し、穀物の対ソ禁輸を
発表。8―知事、東京湾横断道
路の五十六年度着工反対を表明
9―県市長会、県からの権限委
譲受け入れ決定。11―総合エネ

9―環境庁長官、金沢埋め立て地を視察
10―鶴見図書館オープン。本市五館目
11―横浜市民文化問題懇談会の第四回会合
「国際文化都市のあり方」で話し合い
13―中消防署の出初め式
14―公害対策局、環境影響評価指導指針
を策定し、公害対策審議会に報告
16―市会決算特別委員会はじまる。▽市
立野庭小学校で独自の「地震における避
難の心得」を作成、配布
17―教文センターで「障害をもつ子ども
たちの教育展」はじまる。▽町別人口数
まとめる。一万人以上の町が四七町も
18―「横浜市民の定住化傾向調査」まと
まる。ハマッ子意識、七八%が感じる
20―横浜市民と港を結びつける会の集い
開催。港や船をめぐるティーチン
21―市会決算特別委員会で市大病院の治
験薬委託研究費が問題に
22―豪州コンテナ航路三隻目の「日豪丸」
本牧ふ頭から処女航海へ
23―「横浜工業展」実行委員会解散。▽
「上海工芸品展」の受け入れ団体となる
「開催協力会」設立
24*―横浜市福祉の風土づくり推進委員会
『心身障害者の福祉』を発行
26―市会決算特別委員会、五十三年度決
算の局別審査終了
30―横浜税関、五十四年の横浜港貿易概
況を発表。輸出入とも過去最高

ルギー対策推進閣僚会議で石油
の七%節約を決定。▽厚生省、
食品添加物の過酸化水素に発ガ
ン性があると発表。12―県総合
計画審議会、「新神奈川計画」
の改定案を知事に答申。13―第
一五回県美術展開幕。14―県臨
海地区大気汚染調査協議会、窒
素酸化物などの測定開始。▽県
会決算特別委員会始まる。16―
知事、県選出国会議員と懇談。
宮ヶ瀬ダムで意見交換。17―都
知事、三〇〇五人の職員削減計
画を関係機関に通告。18―ソ連
へ機密を流していたスパイ逮捕
19―厚生省、社会保険審議会な
どに年金六五歳支給案を諮問。
20―総理府、「住宅統計調査」
結果発表。平均居住水準以上は
四二%。21―自治省、全国都道
府県総務部長会議開催。22―環
境庁長官、東京湾内の水質状況
を視察。23―電力八社、通産省
に電気料金値上げ申請。24―政
府、「五十五年度の経済見通し」
と経済運営の基本態度」を決
定。▽県、生活物資調達調査結
果発表。灯油価格、対前年比で
八八・六%高。26―権限委員
などで県と各市町村、覚書に調印
28―自治省、五十三年度の市町
村決算の概要発表。地方債依存
度戦後最高。31―国土庁、地価
動向調査発表。

21―環境庁、「五十三年度全国
大気汚染状況」まとめる。横浜
は大都市のワースト2。▽「高
齢者白書」了承。24―行政監理
委員、「今後における行政改革
の課題と方向について」意見書
提出。27―厚生省、「五十三年
国民栄養調査」結果まとめる。
▽県、「神奈川の土地利用」を
発行。▽建設省、宮ヶ瀬ダム計
画で水没関係者に補償基準提示
29―五十五年度予算政府案決定
3―「神奈川の歴史展」始まる
4―厚生省、差額ベッド料実態
調査結果発表。▽カーター大統
領、ソ連のアフガニスタン軍事
介入に対し、穀物の対ソ禁輸を
発表。8―知事、東京湾横断道
路の五十六年度着工反対を表明
9―県市長会、県からの権限委
譲受け入れ決定。11―総合エネ

9―環境庁長官、金沢埋め立て地を視察
10―鶴見図書館オープン。本市五館目
11―横浜市民文化問題懇談会の第四回会合
「国際文化都市のあり方」で話し合い
13―中消防署の出初め式
14―公害対策局、環境影響評価指導指針
を策定し、公害対策審議会に報告
16―市会決算特別委員会はじまる。▽市
立野庭小学校で独自の「地震における避
難の心得」を作成、配布
17―教文センターで「障害をもつ子ども
たちの教育展」はじまる。▽町別人口数
まとめる。一万人以上の町が四七町も
18―「横浜市民の定住化傾向調査」まと
まる。ハマッ子意識、七八%が感じる
20―横浜市民と港を結びつける会の集い
開催。港や船をめぐるティーチン
21―市会決算特別委員会で市大病院の治
験薬委託研究費が問題に
22―豪州コンテナ航路三隻目の「日豪丸」
本牧ふ頭から処女航海へ
23―「横浜工業展」実行委員会解散。▽
「上海工芸品展」の受け入れ団体となる
「開催協力会」設立
24*―横浜市福祉の風土づくり推進委員会
『心身障害者の福祉』を発行
26―市会決算特別委員会、五十三年度決
算の局別審査終了
30―横浜税関、五十四年の横浜港貿易概
況を発表。輸出入とも過去最高

ルギー対策推進閣僚会議で石油
の七%節約を決定。▽厚生省、
食品添加物の過酸化水素に発ガ
ン性があると発表。12―県総合
計画審議会、「新神奈川計画」
の改定案を知事に答申。13―第
一五回県美術展開幕。14―県臨
海地区大気汚染調査協議会、窒
素酸化物などの測定開始。▽県
会決算特別委員会始まる。16―
知事、県選出国会議員と懇談。
宮ヶ瀬ダムで意見交換。17―都
知事、三〇〇五人の職員削減計
画を関係機関に通告。18―ソ連
へ機密を流していたスパイ逮捕
19―厚生省、社会保険審議会な
どに年金六五歳支給案を諮問。
20―総理府、「住宅統計調査」
結果発表。平均居住水準以上は
四二%。21―自治省、全国都道
府県総務部長会議開催。22―環
境庁長官、東京湾内の水質状況
を視察。23―電力八社、通産省
に電気料金値上げ申請。24―政
府、「五十五年度の経済見通し」
と経済運営の基本態度」を決
定。▽県、生活物資調達調査結
果発表。灯油価格、対前年比で
八八・六%高。26―権限委員
などで県と各市町村、覚書に調印
28―自治省、五十三年度の市町
村決算の概要発表。地方債依存
度戦後最高。31―国土庁、地価
動向調査発表。

ルギー対策推進閣僚会議で石油
の七%節約を決定。▽厚生省、
食品添加物の過酸化水素に発ガ
ン性があると発表。12―県総合
計画審議会、「新神奈川計画」
の改定案を知事に答申。13―第
一五回県美術展開幕。14―県臨
海地区大気汚染調査協議会、窒
素酸化物などの測定開始。▽県
会決算特別委員会始まる。16―
知事、県選出国会議員と懇談。
宮ヶ瀬ダムで意見交換。17―都
知事、三〇〇五人の職員削減計
画を関係機関に通告。18―ソ連
へ機密を流していたスパイ逮捕
19―厚生省、社会保険審議会な
どに年金六五歳支給案を諮問。
20―総理府、「住宅統計調査」
結果発表。平均居住水準以上は
四二%。21―自治省、全国都道
府県総務部長会議開催。22―環
境庁長官、東京湾内の水質状況
を視察。23―電力八社、通産省
に電気料金値上げ申請。24―政
府、「五十五年度の経済見通し」
と経済運営の基本態度」を決
定。▽県、生活物資調達調査結
果発表。灯油価格、対前年比で
八八・六%高。26―権限委員
などで県と各市町村、覚書に調印
28―自治省、五十三年度の市町
村決算の概要発表。地方債依存
度戦後最高。31―国土庁、地価
動向調査発表。

ルギー対策推進閣僚会議で石油
の七%節約を決定。▽厚生省、
食品添加物の過酸化水素に発ガ
ン性があると発表。12―県総合
計画審議会、「新神奈川計画」
の改定案を知事に答申。13―第
一五回県美術展開幕。14―県臨
海地区大気汚染調査協議会、窒
素酸化物などの測定開始。▽県
会決算特別委員会始まる。16―
知事、県選出国会議員と懇談。
宮ヶ瀬ダムで意見交換。17―都
知事、三〇〇五人の職員削減計
画を関係機関に通告。18―ソ連
へ機密を流していたスパイ逮捕
19―厚生省、社会保険審議会な
どに年金六五歳支給案を諮問。
20―総理府、「住宅統計調査」
結果発表。平均居住水準以上は
四二%。21―自治省、全国都道
府県総務部長会議開催。22―環
境庁長官、東京湾内の水質状況
を視察。23―電力八社、通産省
に電気料金値上げ申請。24―政
府、「五十五年度の経済見通し」
と経済運営の基本態度」を決
定。▽県、生活物資調達調査結
果発表。灯油価格、対前年比で
八八・六%高。26―権限委員
などで県と各市町村、覚書に調印
28―自治省、五十三年度の市町
村決算の概要発表。地方債依存
度戦後最高。31―国土庁、地価
動向調査発表。

ルギー対策推進閣僚会議で石油
の七%節約を決定。▽厚生省、
食品添加物の過酸化水素に発ガ
ン性があると発表。12―県総合
計画審議会、「新神奈川計画」
の改定案を知事に答申。13―第
一五回県美術展開幕。14―県臨
海地区大気汚染調査協議会、窒
素酸化物などの測定開始。▽県
会決算特別委員会始まる。16―
知事、県選出国会議員と懇談。
宮ヶ瀬ダムで意見交換。17―都
知事、三〇〇五人の職員削減計
画を関係機関に通告。18―ソ連
へ機密を流していたスパイ逮捕
19―厚生省、社会保険審議会な
どに年金六五歳支給案を諮問。
20―総理府、「住宅統計調査」
結果発表。平均居住水準以上は
四二%。21―自治省、全国都道
府県総務部長会議開催。22―環
境庁長官、東京湾内の水質状況
を視察。23―電力八社、通産省
に電気料金値上げ申請。24―政
府、「五十五年度の経済見通し」
と経済運営の基本態度」を決
定。▽県、生活物資調達調査結
果発表。灯油価格、対前年比で
八八・六%高。26―権限委員
などで県と各市町村、覚書に調印
28―自治省、五十三年度の市町
村決算の概要発表。地方債依存
度戦後最高。31―国土庁、地価
動向調査発表。

資料は「広報よこはま」によったほか、主として神奈川新聞を参考にした。* 印は日付不確定のため新聞発行日。